

医療の国際展開 最近の活動より

2018.05.17

一般社団法人 日本病院会名誉会長 山本修三



本日のご報告事項

- ① 海外医療機関との病々連携
- ② 外国人患者の実態調査
- ③ 日露循環器病画像診断トレーニングセンター

①-1 海外医療機関との病々連携

■ 医療渡航受診者受入促進のため、環境を整備

- ① **Japan International Hospitals(JIH)**の推奨数の充実と環境整備支援
- ② **認証医療渡航支援企業**の認証社数の充実と質の向上

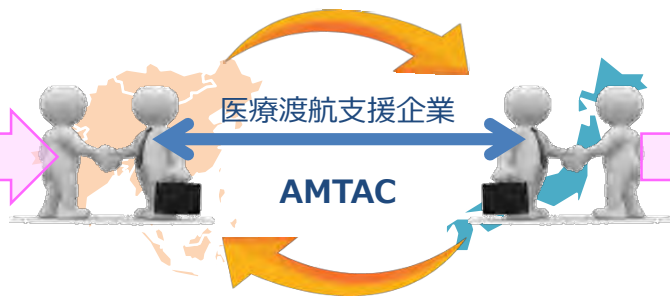
今回のご説明点

■ 今後の対応 : 海外からの患者に適切に対応できる仕組みづくり

- ③ **Japan International Hospitals(JIH)**が安心して受入可能な**紹介元海外医療機関の認証**

世界の渡航受診希望者

国際病院リスト



日本での診療を受診

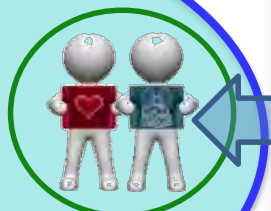


医療機関の質の向上に貢献する



紹介元医療機関

(アウトバウンド基盤)

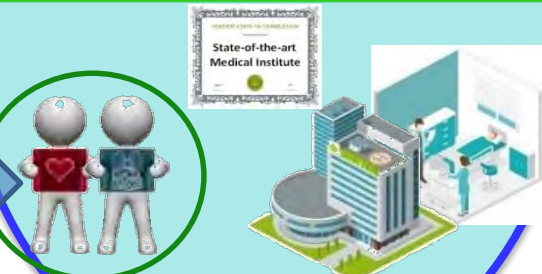


医療連携

(遠隔診断/帰国後診療)

紹介状 (医療者間連携)

(連携基盤)

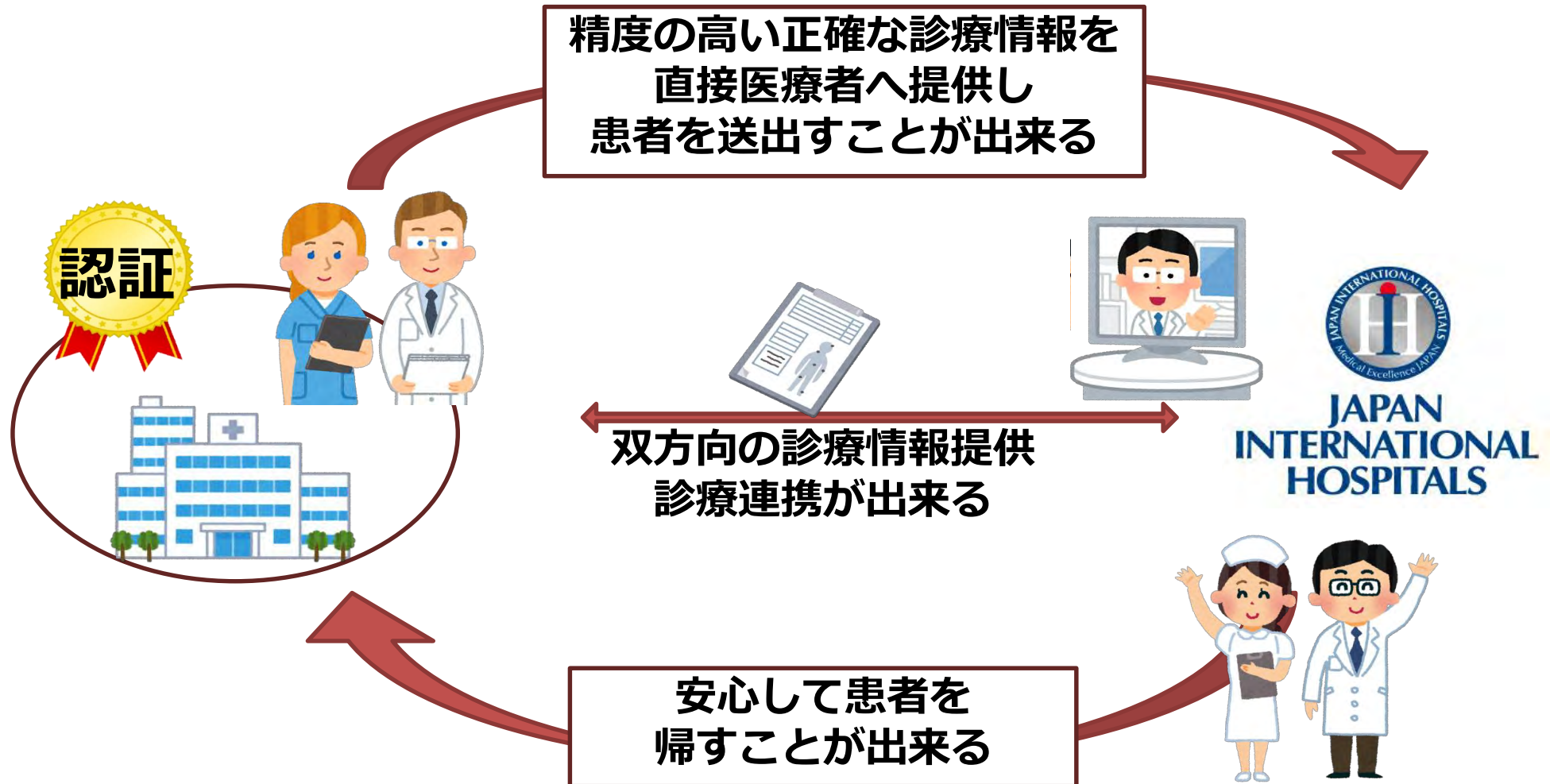


Japan International Hospitals(JIH)

(インバウンド基盤)

①-2 海外医療機関との病々連携

海外から日本への「送出し医療機関認証」 Pilot Study 認証の背景と目的



①-3 海外医療機関との病々連携

Pilot Study 実施施設

伸远健康管理与癌症早期风险筛查中心 (WMW Cancer Screening Healthcare Center)

健康診断やがんの検診を行う病床のないクリニック
北京市にある北京明德医院（OASIS International Hospital）内に併設。

クリニックには、放射線検査室、臨床検査室などが無いため、採血・心電図などの一部の検査を実施し、CT・MRIなどの放射線検査、超音波、内視鏡、その他臨床検査については北京明德医院で行っている。



②-1 外国人患者の実態調査

外国人患者受入れ医療機関リストの整理

訪日外国人

治療・健診を
目的に訪日す
る外国人

Japan International Hospitals(JIH)

日本の高度な医療を目的に、医療ビザを取得し渡航する外国人患者の受入に意欲があり、適切な受入体制を整備した医療機関を推奨し、海外に発信する。

対象	治療・健診を目的に渡航する外国人患者
医療機関数	41病院
選定機関	MEJ

観光目的で訪
日中に病気や
ケガ等で受診
をする外国人

訪日外国人旅行者受入医療機関 リスト (MIL)

訪日外国人旅行者が滞在中の病気やケガ等の際に、安心して受診できる体制が整備された医療機関をリスト化し、日本政府観光局を通して発信する。

対象	訪日外国人旅行者
医療機関数	約900箇所
選定機関	都道府県福祉保健局

在留外国人

外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP)

在留、訪日外国人へ安心・安全な医療を提供するための環境が整備された医療機関を認証する。

対象	在留外国人 訪日外国人
医療機関数	41病院
選定機関	日本医療教育財団

②-2 外国人患者の実態調査

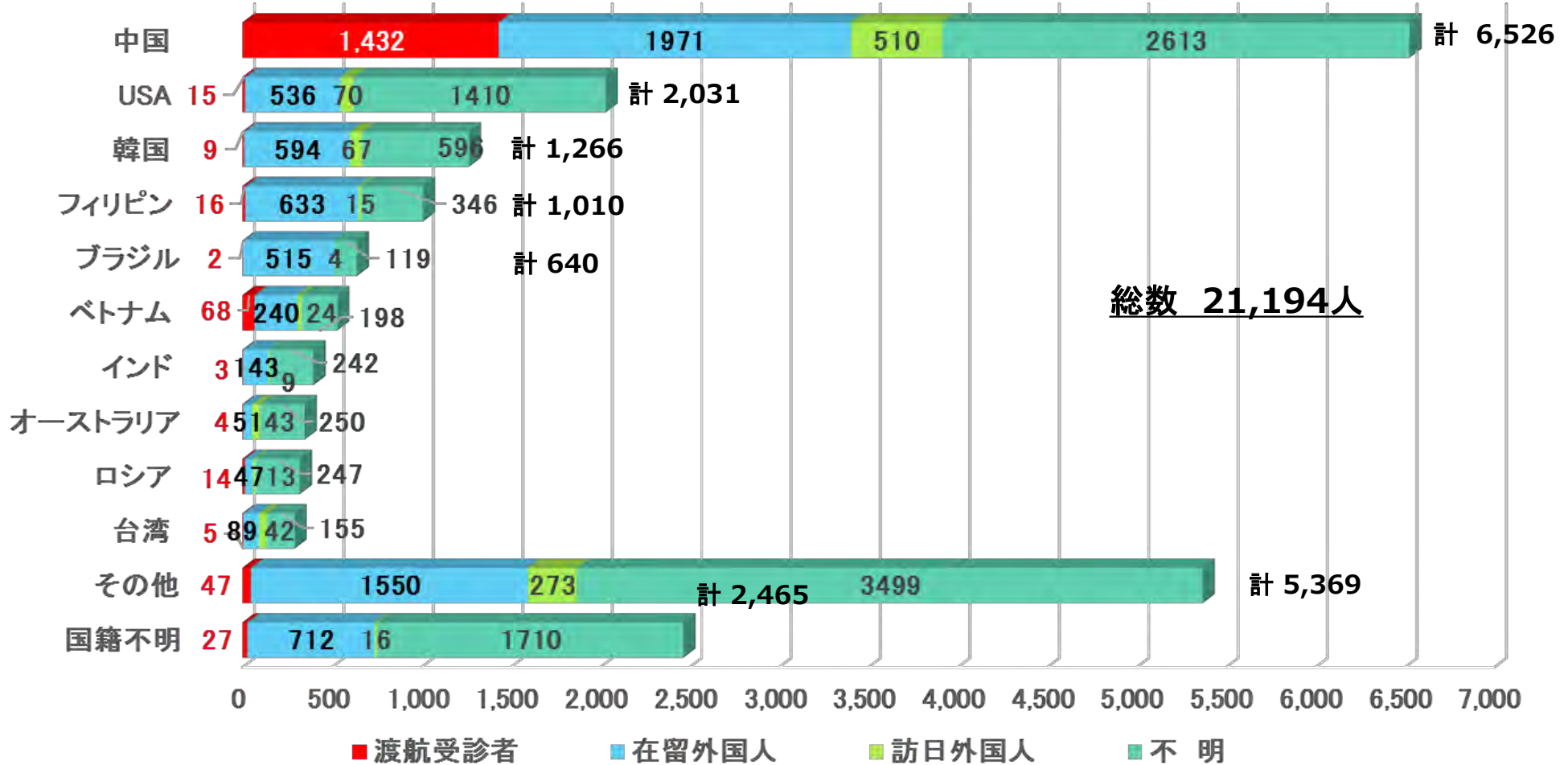
JIHにおける渡航受診の実績把握

<p>調査概要</p>	<p>対象： JIH推奨病院35病院（平成29年9月末時点） 内容： 渡航受診者受入実績 期間： 2017年4月から9月までの6か月 回答数： 35病院</p>
<p>調査目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ JIHの実績や仕組みの有効性について検証する ・ 医療国際展開タスクフォースに報告
<p>調査項目</p> <p>必須*/任意 項目を設定</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①在留・訪日外国人・渡航受診者の実績 （国籍別*、年齢層別、男女別） ②診療目的の渡航受診者の実績 （診療科別、疾患別*） ③健診・検診目的の渡航受診者の実績* ④渡航受診者特有の情報 （言語*、支払方法、受入トラブル等）

*は必須項目

②-3 外国人患者の実態調査

JIHにおける渡航受診の実績把握（2017年4～9月）

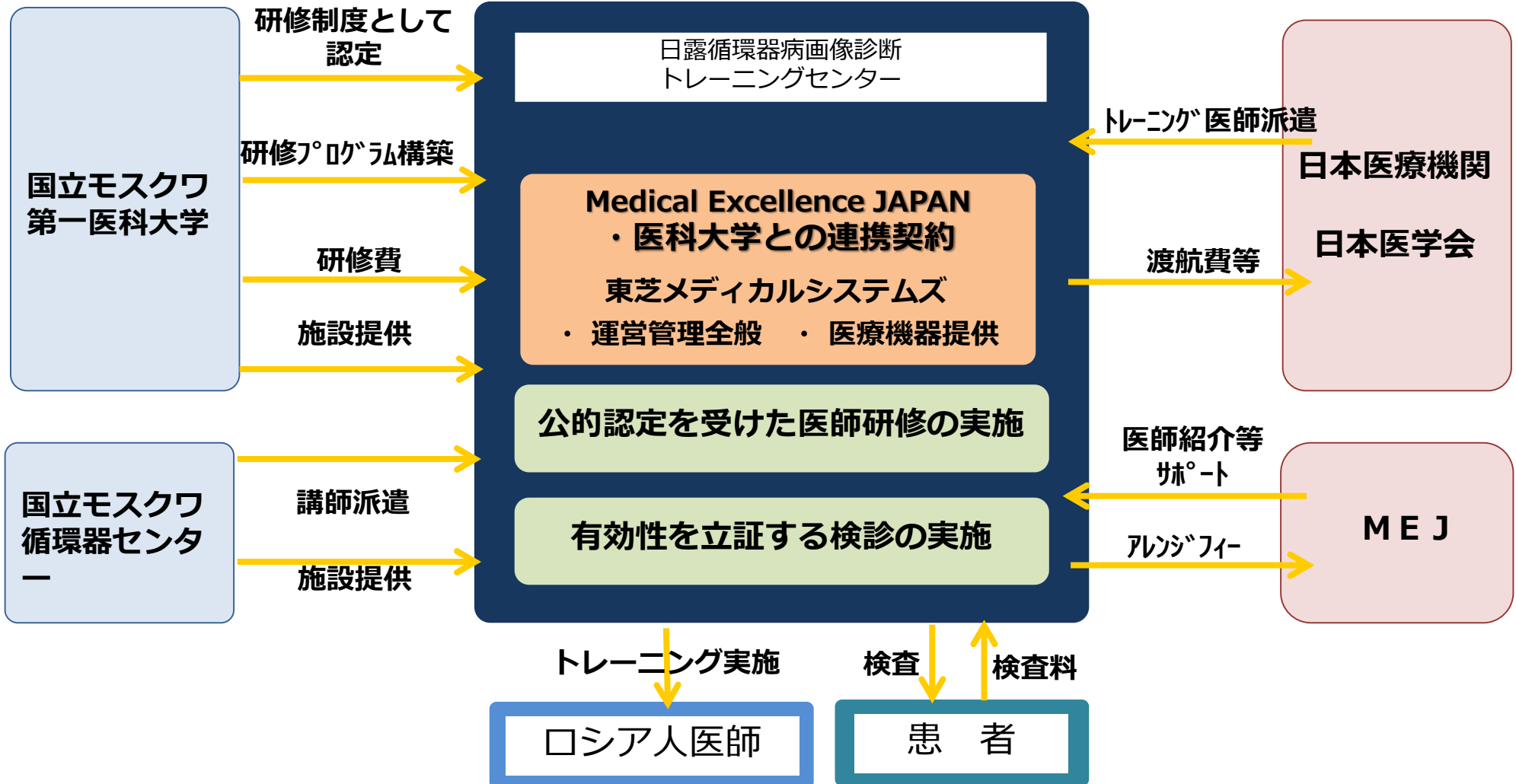


総数の上位10か国の中でも中国が圧倒的に多く、2位のUSAの3倍以上。
特に渡航受診者においては、中国が1432人と9割弱を占める。次点でベトナム68人、フィリピン16人と続く。

③-1 日露循環器病画像診断トレーニングセンター

トレーニングセンター スキーム図

*同センターは経済産業省の支援も得て、2015年9月にモスクワに設立



③-2 日露循環器病画像診断トレーニングセンター

ロシア人医師がトレーニングのため来日



- ・ 2015年9月、経産省の支援も踏まえて同センターをモスクワに設立
- ・ 2018年4月5～18日に同センターの医師2名、技師1名が来日、愛媛大学、岩手医科大学にて研修を受講

END

Medical
Excellence
JAPAN



Medical Excellence JAPAN

medical-excellence-japan.org